

～戦後 75 年の節目に、復興期のお好み焼の記憶を継承～
ラジオドラマ『ひろしまお好み焼のある風景』
10月10日「お好み焼の日」16:00～放送決定

オタフクソース株式会社(本社：広島市西区、代表取締役社長：佐々木 直義)は、RCC ラジオとの共同企画で、広島の復興とともにあった「お好み焼のある風景」を後世に伝えていくために、昭和30年代の広島お好み焼の思い出エッセイを一般の方より募り、ラジオドラマを2本制作、2020年10月10日「お好み焼の日」に放送いたします。

<放送概要>

【放送日時】2020年10月10日(土) 16:00～17:00

【放送局】RCC 中国放送ラジオ(1350kHz)

(広島県内、山口県東部、岡山県西部、愛媛県北部、島根県南部、大分県東北部)

【放送作品】

1. 「おばあちゃんの後悔」 原案者：二宮 和彦(にのみや・かずひこ)さん
2. 「白い雲、みつつ」 原案者：網本 豊(あみもと・ゆたか)さん

【ナレーション】柏村 武昭さん



当社では2009年7月より、RCCラジオ「お好み焼のある風景」(毎週月・火 11:55～12:00)にて、一般の方から募集したお好み焼にまつわるエッセイを、元RCCアナウンサー・柏村 武昭さんの朗読で紹介しています。おかげさまで番組は10周年を迎え、紹介作品は1,000作を超えました。

原爆投下・戦後75年の節目にあたり、当時の記憶を持つ方が少なくなっていることから、広島の復興期を支えたソウルフード・お好み焼にまつわる貴重な記憶をしっかりと繋いでいきたい、との想いでラジオドラマ制作を企画。ご本人の体験はもちろん、祖父母や両親から聞いたお話も含め、81作品ものご応募がありました。選考会を経て2作品を選定し、原案者のエッセイをもとに、放送作家の方にシナリオ制作をしていただきました。戦後の広島お好み焼の記憶を、ラジオドラマを通じて受け継ぎます。

また10月3日14:00～は、柏村 武昭さんとRCCアナウンサー田口 麻衣さんによるプレ番組「お好み焼のある風景 10周年スペシャル」を放送します。ラジオドラマの一部紹介や制作秘話、これまでに「お好み焼のある風景」で放送した優秀作品の紹介などを予定しています。

「お好み焼のある風景」：<https://www.otafuku.co.jp/okonomiyaki/essay/>

「ひろしまお好み焼のある風景」：<https://www.otafuku.co.jp/special/radiodrama>



本件についてのお問い合わせはこちら

オタフクホールディングス株式会社 広報部 沖本・大内
〒733-8670 広島県広島市西区商工センター7丁目4-27
TEL:082-277-7112 MAIL:ota-pr@otafuku.co.jp